

平成 27 年度熊本県計画に関する  
事後評価  
(令和 4 年度実施分のみ)

令和 5 年 1 1 月  
熊本県

※「1. 事後評価のプロセス」及び「2. 目標の達成状況」については令和4年度熊本県計画に関する事後評価を参照

### 3. 事業の実施状況

平成27年度熊本県計画に規定した事業について、令和4年度終了時における事業の実施状況を記載。

#### 事業区分 1-1：地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業

事業の区分	1-1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業	
事業名	【No.1 (医療分)】 地域医療等情報ネットワーク基盤整備事業	【総事業費】 81,867 千円
事業の対象となる区域	県内全域	
事業の実施主体	公益社団法人熊本県医師会	
事業の期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	高齢社会の進展により、今後急増することが見込まれる医療や介護の需要に対応するため、限られた資源をより効率的に活用し、県民一人ひとりに質の高い医療や介護サービスを提供することが求められています。 アウトカム指標：「くまもとメディカルネットワーク」に参加している県民（患者等）数 26,881人（令和2年1月）⇒70,000人（令和5年3月）	
事業の内容（当初計画）	熊本県医師会が実施する、県内の医療機関をはじめ、訪問看護ステーション、薬局及び介護関係施設等における ICT を活用した地域医療等情報ネットワーク（くまもとメディカルネットワーク）の構築に対する助成。	
アウトプット指標（当初の目標値）	ネットワーク構築予定施設数：366 施設	
アウトプット指標（達成値）	ネットワーク構築施設数：88 施設	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 「くまもとメディカルネットワーク」に参加している県民数 90,867人（令和5年3月末） （1）事業の有効性 当該ネットワークの構築により、病院、診療所、薬局、介護関係施設等での迅速な患者・利用者情報の共有と適切な連	

	<p>携が図られ、地域包括ケアを見据えた医療と介護の切れ目ない連携が推進された。一方、アウトプット指標であるネットワーク構築予定施設数は、ネットワークへの加入メリットの周知不足等により未達成となったため、周知啓発への取組みを進めていく。</p> <p>(2) 事業の効率性</p> <p>県下全域のネットワーク構築について、当初は平成 30 年度からの予定としていたが、これを前倒しして平成 28 年度に開始するなど、事業効果の早期発現に向け、効率的に事業を実施した。引き続きネットワークの効率的利用に向けて、参加施設数増加への取組みを進めていく。</p>
その他	

### 事業区分3：介護施設等の整備に関する事業

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業													
事業名	【No.1-6（介護分）】 熊本県介護施設等整備事業	【総事業費】 303,543千円												
事業の対象となる医療介護総合確保区域	10圏域のうち3圏域（熊本・上益城圏域、菊池圏域、阿蘇圏域）													
事業の実施主体	熊本県（市町村へ補助 ⇒ 社会福祉法人等へ補助）													
事業の期間	令和3年（2021年）4月1日～令和5年（2023年）3月31日 □継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了													
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 アウトカム指標：104人分の高齢者の多様なニーズに対応可能な介護・福祉サービス基盤の整備促進。													
事業の内容（当初計画）	<p>①地域密着型サービス施設等の整備等に対する助成を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>2カ所（27床）</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>3カ所（27床）</td> </tr> <tr> <td>広域型施設の大規模修繕・耐震化整備</td> <td>1カ所（50床）</td> </tr> </tbody> </table> <p>⑦介護従事者の働く環境を整備するため、介護施設等に勤務する職員の利用する宿舍整備の支援を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護職員の宿舍施設整備</td> <td>3カ所</td> </tr> </tbody> </table>		整備予定施設等		認知症高齢者グループホーム	2カ所（27床）	小規模多機能型居宅介護事業所	3カ所（27床）	広域型施設の大規模修繕・耐震化整備	1カ所（50床）	整備予定施設等		介護職員の宿舍施設整備	3カ所
整備予定施設等														
認知症高齢者グループホーム	2カ所（27床）													
小規模多機能型居宅介護事業所	3カ所（27床）													
広域型施設の大規模修繕・耐震化整備	1カ所（50床）													
整備予定施設等														
介護職員の宿舍施設整備	3カ所													
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの構築に向けて、第8期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 3,470床（261カ所）→3,497床（263カ所）</li> <li>・小規模多機能型居宅介護事業所 150カ所→153カ所（27床増）</li> <li>・広域型施設の大規模修繕・耐震化整備 1カ所（50床）</li> <li>・介護職員の宿舍施設整備 3カ所</li> </ul>													
アウトプット指標（達成値）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症高齢者グループホーム 27床（2カ所）</li> <li>・小規模多機能型居宅介護事業所 27床（3カ所）</li> <li>・広域型施設の大規模修繕・耐震化整備 1カ所（50床）</li> <li>・介護職員の宿舍施設整備 3カ所</li> </ul>													
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 観察できなかった 観察できた → 指標：高齢者の多様なニーズに対応可能な介護・福祉サービス基盤が増加した。													

	<p><b>(1) 事業の有効性</b>  地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整備により、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備が促進され、高齢者が地域において安心して生活できる体制の構築が図られた。</p> <p><b>(2) 事業の効率性</b>  入札方法等の契約手続きについて、一定の共通認識のもとで施設整備を行い、事業の効率化が図られた。</p>
その他	

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業													
事業名	【No. 1-7 (介護分)】 熊本県介護施設等整備事業	【総事業費】 211,114 千円												
事業の対象となる医療介護総合確保区域	10 圏域のうち 2 圏域 (熊本・上益城圏域、阿蘇圏域)													
事業の実施主体	熊本県 (市町村へ補助 ⇒ 社会福祉法人等へ補助)													
事業の期間	令和 3 年 (2020 年) 4 月 1 日～令和 5 年 (2023 年) 3 月 31 日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了													
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 アウトカム指標：102 人分の高齢者の多様なニーズに対応可能な介護・福祉サービス基盤の整備促進。													
事業の内容(当初計画)	<p>②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費等に対して支援を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護付きホーム</td> <td>1 カ所 (39 床)</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>3 カ所 (45 床)</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>2 カ所 (18 床)</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>1 カ所</td> </tr> <tr> <td>大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入</td> <td>9 カ所</td> </tr> </tbody> </table>		整備予定施設等		介護付きホーム	1 カ所 (39 床)	認知症高齢者グループホーム	3 カ所 (45 床)	小規模多機能型居宅介護事業所	2 カ所 (18 床)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 カ所	大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入	9 カ所
整備予定施設等														
介護付きホーム	1 カ所 (39 床)													
認知症高齢者グループホーム	3 カ所 (45 床)													
小規模多機能型居宅介護事業所	2 カ所 (18 床)													
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 カ所													
大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入	9 カ所													
アウトプット指標 (当初の目標値)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの構築に向けて、第 8 期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。</li> <li>・介護付きホーム 2,352 床 (45 カ所) →2,391 床 (46 カ所)</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 3,470 床 (261 カ所) →3,515 床 (264 カ所)</li> <li>・小規模多機能型居宅介護事業所 150 カ所→152 カ所 (18 床増)</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1 カ所</li> <li>・大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入 9 カ所</li> </ul>													
アウトプット指標 (達成値)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護付きホーム 39 床 (1 カ所)</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 45 床 (3 カ所)</li> <li>・小規模多機能型居宅介護事業所 18 床 (2 カ所)</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1 カ所</li> <li>・大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入 9 カ所</li> </ul>													
事業の有効性・効率性	<p>事業終了後 1 年以内のアウトカム指標： 観察できなかった 観察できた → 指標：高齢者の多様なニーズに対応可能な介護・福祉サービス基盤が増加した。</p> <p><b>(1) 事業の有効性</b> 地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設等の整</p>													

	<p>備により、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備が促進され、高齢者が地域において安心して生活できる体制の構築が図られた。</p> <p><b>(2) 事業の効率性</b></p> <p>入札方法等の契約手続きについて、一定の共通認識のもとで施設整備を行い、事業の効率化が図られた。</p>
その他	

事業の区分	3. 介護施設等の整備に関する事業																							
事業名	【No.1-8（介護分）】 熊本県介護施設等整備事業	【総事業費】 千円																						
事業の対象となる医療介護総合確保区域	10 圏域のうち 6 圏域（熊本・上益城圏域、有明圏域、菊池圏域、阿蘇圏域、八代圏域、球磨圏域）																							
事業の実施主体	熊本県（市町村へ補助 ⇒ 社会福祉法人等へ補助）																							
事業の期間	令和 4 年（2022 年）4 月 1 日～令和 6 年（2024 年）3 月 31 日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了																							
背景にある医療・介護ニーズ	高齢者が地域において、安心して生活できる体制の構築を図る。 アウトカム指標：224 人分の高齢者の多様なニーズに対応可能な介護・福祉サービス基盤の整備促進。																							
事業の内容（当初計画）	<p>①地域密着型サービス施設等の整備等に対する助成を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>7 カ所（90 床）</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>1 カ所</td> </tr> </tbody> </table> <p>②介護施設等の開設・設置に必要な準備経費等に対して支援を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">整備予定施設等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域密着型特別養護老人ホーム</td> <td>1 カ所（29 床）</td> </tr> <tr> <td>介護付きホーム</td> <td>2 カ所（74 床）</td> </tr> <tr> <td>認知症高齢者グループホーム</td> <td>7 カ所（90 床）</td> </tr> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>3 カ所（24 床）</td> </tr> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護事業所</td> <td>1 カ所（7 床）</td> </tr> <tr> <td>定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所</td> <td>1 カ所</td> </tr> <tr> <td>大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入</td> <td>11 カ所</td> </tr> </tbody> </table>		整備予定施設等		認知症高齢者グループホーム	7 カ所（90 床）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 カ所	整備予定施設等		地域密着型特別養護老人ホーム	1 カ所（29 床）	介護付きホーム	2 カ所（74 床）	認知症高齢者グループホーム	7 カ所（90 床）	小規模多機能型居宅介護事業所	3 カ所（24 床）	看護小規模多機能型居宅介護事業所	1 カ所（7 床）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 カ所	大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入	11 カ所
整備予定施設等																								
認知症高齢者グループホーム	7 カ所（90 床）																							
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 カ所																							
整備予定施設等																								
地域密着型特別養護老人ホーム	1 カ所（29 床）																							
介護付きホーム	2 カ所（74 床）																							
認知症高齢者グループホーム	7 カ所（90 床）																							
小規模多機能型居宅介護事業所	3 カ所（24 床）																							
看護小規模多機能型居宅介護事業所	1 カ所（7 床）																							
定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所	1 カ所																							
大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入	11 カ所																							
アウトプット指標（当初の目標値）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括ケアシステムの構築に向けて、第 8 期介護保険事業支援計画等において予定している地域密着型サービス施設等の整備を行う。</li> <li>・地域密着型特別養護老人ホーム 2,374 床（95 カ所）→2,403 床（96 カ所）</li> <li>・介護付きホーム 2,391 床（46 カ所）→2,465 床（48 カ所）</li> <li>・認知症高齢者グループホーム 3,515 床（264 カ所）→3,605 床（271 カ所）</li> <li>・小規模多機能型居宅介護事業所 152 カ所→155 カ所（24 床増）</li> <li>・看護小規模多機能型居宅介護事業所 12 カ所→13 カ所（7 床増）</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 1 カ所</li> <li>・大規模修繕時の介護ロボット・ICT 導入 11 カ所</li> </ul>																							
アウトプット指標（達成値）																								

事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標：
	(1) 事業の有効性  (2) 事業の効率性
その他	

## 事業区分5：介護従事者の確保に関する事業

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
事業名	【介護 NO.5-3】 福祉人材緊急確保事業 (福祉人材参入促進事業)	【総事業費】 7,823 千円
事業の対象となる区域	県内全域	
事業の実施主体	熊本県 (県社会福祉協議会に委託)	
事業の期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	将来的な介護人材となる若者の参入促進及び多様な人材の確保 アウトカム指標：セミナー受講者のうち、社会福祉施設への就労につながった人数 10人	
事業の内容 (当初計画)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の魅力を広く発信するため、世界的に著名なクリエイターであるマンジョット・ベティが代表を務める一般社団法人「KAiGO PRiDO」と連携し、介護職員が誇りを持って仕事をする姿を撮影し、啓発冊子、テレビ CM、短編動画を作成する。</li> <li>・前述の啓発素材を活用して、県社会福祉協議会が行う「福祉の仕事入門セミナー」に向けたチラシを作成し、集客に寄与するとともに、セミナー当日に動画を放映し、新たに介護の仕事を考えてセミナーに参加した関心層へも魅力を発信する。</li> </ul>	
アウトプット指標 (当初の目標値)	福祉の仕事入門セミナー参加者へ啓発冊子の配付と動画放映 100人分	
アウトプット指標 (達成値)	福祉の仕事入門セミナー参加者へ啓発冊子の配付と動画放映 90人分	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 観察できた セミナー受講者のうち、社会福祉施設への就労につながった人数 2人  <b>(1) 事業の有効性</b> 介護の魅力を伝える冊子の配布やテレビ CM、セミナーの開催等により、将来的な介護人材となる若者の参入促進や多様な人材の確保を図った。  <b>(2) 事業の効率性</b>	

	啓発用小冊子はセミナー受講者だけでなく、学校等にも広く配布することで、若者への介護の魅力を発信している。
その他	

事業の区分	5. 介護従事者の確保に関する事業	
事業名	【介護 NO.6-3】 福祉人材緊急確保事業 (福祉人材参入促進事業)	【総事業費】 3,636 千円
事業の対象となる区域	県内全域	
事業の実施主体	熊本県 (県社会福祉協議会に委託)	
事業の期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 / <input type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	将来的な介護人材となる若者の参入促進及び多様な人材の確保 アウトカム指標：一般求職者の体験のうち、社会福祉施設の就労につながった割合 40%	
事業の内容 (当初計画)	・小中高生、養成校生、大学生、一般求職者を対象とした職場体験を実施する。委託先の県社会福祉協議会に嘱託職員を配置し、参加希望者と受入事業所の希望を調整し、双方の合意のもとで職場体験を実施する。また、体験から就職に繋がるよう、体験者には求職登録を、事業所には求人票を提出させ、双方の面接を調整する。	
アウトプット指標 (当初の目標値)	体験受入れ延べ日数 780日	
アウトプット指標 (達成値)	体験受入れ延べ日数 15日	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標： 観察できた 体験者13人のうち3人が福祉分野への就労につながった <b>(1) 事業の有効性</b> 職場体験を通して福祉の仕事の魅力を知っていただくことで、学生等の福祉職への参入促進を図る。 体験後に福祉分野へ就職した者もあり、福祉の仕事の魅力発信と人材確保につながった。 <b>(2) 事業の効率性</b> 体験終了後に報告会を開催し、意見交換を行うことで、受入施設の意識向上につながった。	
その他		